

平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況



平成19年8月10日

上場会社名 株式会社 コジマ
 コード番号 7513
 代表者 役職名 代表取締役社長 小島 章利
 問合せ先責任者 役職名 執行役員経理本部長 上野 修三

上場取引所 東証一部
 URL <http://www.kojima.net>
 TEL (028) 621 - 0001

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績(平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(1)連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期(当期)純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円 %
20年3月期第1四半期	116,789	4.6	3,254	-	1,319	-	762 -
19年3月期第1四半期	122,400	5.8	2,504	-	246	-	187 -
19年3月期	501,335	-	5,547	-	4,354	-	1,917 -

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第1四半期	19 58	-
19年3月期第1四半期	4 83	-
19年3月期	49 28	44 73

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第1四半期	213,258	61,981	29.1	1,592 85
19年3月期第1四半期	216,847	61,297	28.3	1,572 96
19年3月期	211,237	63,126	29.9	1,622 27

(3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	15,136	2,152	9,384	14,028
19年3月期第1四半期	22,389	1,768	14,983	13,590
19年3月期	5,154	1,343	1,361	17,627

2. 配当の状況

	1株当たり配当金
(基準日)	第1四半期末
	円 銭
20年3月期第1四半期	-
19年3月期第1四半期	-

3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中 間 期	261,970	3.0	2,065	-	2,633	19.8	1,367	16.5	35	13
通 期	529,700	5.7	4,449	-	5,330	22.4	2,578	34.5	66	25

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無： 有
- ・法人税等の計上基準については、簡便法によっております。
- ・第1四半期においては、実地たな卸は行わず、帳簿たな卸残高によっております。
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無： 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成20年3月期の連結業績予想につきましては、概ね予想通りに推移しており、現時点においては平成19年5月15日発表の業績予想に変更はありません。

ただし、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における我が国の経済は、原油価格の高騰による先行き不安要因はあるものの、企業収益は改善し設備投資も増加したことから雇用情勢は厳しさが残るものの着実に改善し、個人消費も堅調に推移するなど、景気は緩やかな回復基調をたどりました。

当家電販売業界は、薄型TVが安定的な需要の成長過程にはあるものの、昨年のサッカー・Wカップ特需の反動や単価下落の影響もあって、短期的には伸長の鈍化がみられ、また、パソコンもWindows Vista発売によって低迷基調に下げ止まり感はみられるものの、期待されたほどの回復を示すものではありませんでした。一方、携帯電話やエアコンは比較的順調な推移をたどりました。

こうした中において、当社グループでは環境保護の高まりをうけて、省エネ家電の買い替え促進キャンペーンやオール電化推進キャンペーンを推進するなどの販促策を展開し、これらの接客知識習得をはかるなど販売力の強化に努めました。また、商品の仕入れ強化をはかるため定番商品の見直しを行うとともに、在庫管理の徹底を推進し前年同期比較で前期末が約65億円増加した在庫を当第1四半期では約7億円減少させるなど、一層の効率化に努めました。

店舗政策につきましては、茨城県のNEW水戸店をはじめ計3店舗を開設し、栃木県のNEW上三川店をはじめとする計4店舗を閉店したことから、当第1四半期末での店舗数は225店舗となりました。

以上の結果、当第1四半期での売上高は1,167億89百万円（前年同期比4.6%減）、経常損失は13億19百万円（前年同期は経常損失2億46百万円）、四半期純損失は7億62百万円（前年同期は四半期純損失1億87百万円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債および純資産に関する分析

当第1四半期における資産合計は、前連結会計年度末に比して20億21百万円増加し、2,132億58百万円となりました。その内訳は、流動資産が53億66百万円増加して1,263億73百万円に、固定資産が33億45百万円減少して868億85百万円となりました。

流動資産の増加は、現金及び預金が35億98百万円減少したものの、売上債権やたな卸資産が増加したことなどによるものであります。一方、固定資産の減少は、不動産流動化による有形固定資産の売却等に伴い有形固定資産が41億86百万円減少したことなどによるものであります。

当第1四半期における負債合計は、前連結会計年度末に比して31億65百万円増加し、1,512億77百万円となりました。その内訳は、流動負債が95億51百万円増加して961億42百万円に、固定負債が63億85百万円減少して551億34百万円となりました。

流動負債の増加は、仕入債務が65億9百万円減少したものの、季節要因により短期借入金が増加したことなどによるものであります。固定負債の減少は、長期借入金が増加したことなどによるものであります。

当第1四半期における純資産合計は、剰余金の配当および当第1四半期純損失7億62百万円を計上したことなどにより、619億81百万円となりました。

(2) 連結キャッシュ・フローの状況

当第1四半期における現金および現金同等物は、前連結会計年度末に比して35億98百万円減少したものの、前年同期比では4億38百万円増加し、140億28百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期において、営業活動の結果使用した資金は151億36百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失が12億15百万円あったことに加え、売上債権が62億55百万円、たな卸資産が54億77百万円それぞれ増加し、仕入債務が65億9百万円減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期において、投資活動の結果得られた資金は21億52百万円となりました。これは主に新規店舗設置のための有形固定資産の取得による支出が29億81百万円あったものの、有形固定資産の売却による収入が58億88百万円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期において、財務活動の結果得られた資金は93億84百万円となりました。これは主に長期借入金の返済による支出が77億25百万円あったものの、夏季季節商品調達のための短期借入金の純増加額が175億円あったことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期における業績は、概ね予想通りに推移しており、平成19年5月15日付決算短信の中間並びに通期の業績予想に変更はありません。

4.（要約）四半期連結財務諸表

(1)（要約）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

科 目	前年同四半期末 （平成19年3月期 第1四半期末）		当四半期末 （平成20年3月期 第1四半期末）		増 減	（参考）前期末 （平成19年3月期末）	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	金 額	構成比
（資産の部）		%		%			%
流動資産							
1．現金及び預金	13,590		14,028		438	17,627	
2．受取手形及び売掛金	17,526		19,070		1,544	12,815	
3．たな卸資産	85,057		84,320		736	78,842	
4．繰延税金資産	1,363		1,735		372	1,242	
5．その他	6,021		7,297		1,276	10,562	
6．貸倒引当金	74		80		5	83	
流動資産合計	123,484	56.9	126,373	59.3	2,889	121,006	57.3
固定資産							
(1)有形固定資産							
1．建物及び構築物	44,887		39,613		5,274	41,119	
2．土地	13,975		12,549		1,425	15,084	
3．その他	2,721		2,525		195	2,672	
有形固定資産合計	61,585	28.4	54,689	25.6	6,896	58,875	27.9
(2)無形固定資産	1,026	0.5	965	0.5	60	957	0.4
(3)投資その他の資産							
1．投資有価証券	1,384		1,357		26	1,346	
2．長期差入保証金	22,765		22,383		382	21,948	
3．繰延税金資産	2,372		3,054		681	3,058	
4．その他	4,275		4,435		160	4,043	
5．貸倒引当金	46		0		46	0	
投資その他の資産合計	30,751	14.2	31,230	14.6	479	30,396	14.4
固定資産合計	93,363	43.1	86,885	40.7	6,477	90,230	42.7
資産合計	216,847	100.0	213,258	100.0	3,588	211,237	100.0

株式会社コジマ（7513）平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

（単位：百万円）

科 目	前年同四半期末 （平成19年3月期 第1四半期末）		当四半期末 （平成20年3月期 第1四半期末）		増 減	（参考）前期末 （平成19年3月期末）	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	金 額	構成比
（負債の部）		%		%			%
流動負債							
１．買掛金	40,047		37,027		3,020	43,536	
２．短期借入金	21,000		17,500		3,500	-	
３．１年以内返済予定長期借入金	26,505		27,121		616	28,077	
４．１年以内償還予定の社債	200		100		100	100	
５．その他	12,964		14,393		1,429	14,876	
流動負債合計	100,716	46.4	96,142	45.1	4,574	86,590	41.0
固定負債							
１．社債	100		-		100	-	
２．新株予約権付社債	6,000		6,000		-	6,000	
３．長期借入金	45,038		44,524		513	51,294	
４．ポイント引当金	2,516		3,336		819	3,037	
５．その他	1,178		1,273		95	1,189	
固定負債合計	54,833	25.3	55,134	25.8	301	61,520	29.1
負債合計	155,550	71.7	151,277	70.9	4,273	148,111	70.1
（純資産の部）							
株主資本							
１．資本金	18,916		18,916		-	18,916	
２．資本剰余金	20,940		20,940		-	20,940	
３．利益剰余金	21,351		22,052		701	23,204	
４．自己株式	0		0		0	0	
株主資本合計	61,207	28.2	61,908	29.0	701	63,060	29.9
評価・換算差額等							
その他有価証券評価差額金	89		72		17	66	
評価・換算差額等合計	89	0.1	72	0.1	17	66	0.0
純資産合計	61,297	28.3	61,981	29.1	684	63,126	29.9
負債純資産合計	216,847	100.0	213,258	100.0	3,588	211,237	100.0

（注）１．記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

２．当第1四半期末日は金融機関が休日のため、期末日満期受取手形16百万円は満期日に決済が行われたものとして処理しております。

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)		当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)		増 減		(参考)前期 (平成19年3月期)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
売上高	122,400	100.0	116,789	100.0	5,611	4.6	501,335	100.0
売上原価	101,582	83.0	96,530	82.7	5,052	5.0	415,995	83.0
売上総利益	20,818	17.0	20,258	17.3	559	2.7	85,340	17.0
販売費及び一般管理費	23,322	19.0	23,513	20.1	191	0.8	90,887	18.1
営業損失	2,504	2.0	3,254	2.8	750	-	5,547	1.1
営業外収益								
1. 販促協賛金	2,474		2,260		214		11,061	
2. その他	127		85		41		370	
営業外収益合計	2,601	2.1	2,345	2.0	256	9.8	11,432	2.3
営業外費用								
1. 支払利息	308		370		62		1,313	
2. その他	36		39		3		216	
営業外費用合計	344	0.3	410	0.3	66	19.2	1,530	0.3
経常利益 又は経常損失()	246	0.2	1,319	1.1	1,072	-	4,354	0.9
特別利益	15	0.0	688	0.6	673	-	62	0.0
特別損失								
1. 減損損失	-		-		-		857	
2. その他	12		584		572		170	
特別損失合計	12	0.0	584	0.5	572	-	1,027	0.2
税金等調整前四半期純 損失() 又は当期純利益	243	0.2	1,215	1.0	972	-	3,389	0.7
法人税等	55	0.0	453	0.4	398	-	1,471	0.3
四半期純損失() 又は当期純利益	187	0.2	762	0.6	574	-	1,917	0.4

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	(参考) 前期 (平成19年3月期)
区 分	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期純損失() 又は当期純利益	243	1,215	3,389
減価償却費	1,131	918	4,572
減損損失	-	-	857
ポイント引当金の増減額(減少:)	138	299	658
貸倒引当金の増減額(減少:)	15	3	52
受取利息及び配当金	29	30	130
支払利息	308	370	1,313
売上債権の増減額(増加:)	6,808	6,255	2,097
たな卸資産の増減額(増加:)	12,736	5,477	6,522
その他の流動資産の増減額(増加:)	2,826	3,258	1,689
仕入債務の増減額(減少:)	5,086	6,509	1,597
その他の流動負債の増減額(減少:)	90	762	92
その他	185	167	214
小 計	20,611	14,049	991
利息及び配当金の受取額	4	4	8
利息の支払額	301	348	1,344
法人税等の支払額	1,480	743	2,826
営業活動によるキャッシュ・フロー	22,389	15,136	5,154
投資活動によるキャッシュ・フロー			
投資有価証券の取得による支出	-	-	5
有形固定資産の取得による支出	1,682	2,981	5,274
有形固定資産の売却による収入	-	5,888	3,044
その他	86	753	891
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,768	2,152	1,343
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金純増減額(減少:)	21,000	17,500	-
長期借入れによる収入	2,000	-	32,000
長期借入金の返済による支出	7,626	7,725	29,798
配当金の支払額	389	389	640
その他	-	-	200
財務活動によるキャッシュ・フロー	14,983	9,384	1,361
現金及び現金同等物の増減額(減少:)	9,173	3,598	5,136
現金及び現金同等物の期首残高	22,764	17,627	22,764
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	13,590	14,028	17,627

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。